



奉仕しよう
みんなの人生を豊かにするために

GOVERNOR'S Monthly Letter 10



#世界で、日本で、地域で、
良いことをしよう

国際ロータリー 第2580地区ガバナー月信 vol.10 April 2022



花粉症しんどいですね

みなさんこんにちは。早くも4月になりました。温暖化でしょうか、桜は3月20日に平年より4日早く開花しました。
(写真は同日の東京新聞夕刊より)

私は杉と檜の花粉症なので5月の連休前まで、鼻がムズムズします。私は京都を23歳の時に生まれて、群馬の高崎に2年半おりましたが、それまで経験したことがないくらいの鼻炎を高崎で突如経験しました。春になったら、くしゃみと鼻水が止まらなくなりました。当時まだ花粉症という単語や、対策の薬も無くて、夜休む時に普通に寝ると鼻が詰まり、息苦しくて、最終的に壁にもたれて寝るようになりました。苦しい時代を思い出します。



ロータリー財団はウクライナへの人道支援の窓口を設置

ウクライナにロシアが侵攻しました。21世紀の時代に攻め入るとは、全く思いませんでした。私に言わせると、専制主義、一人の狂人によって罪のない市民が虐殺されています。民間人の避難が余儀なくされ、国連によると350万人以上(その9割は女性と子ども)が近隣諸国とヨーロッパ全域に避難しています。ウクライナには62のロータリークラブと6つの衛星クラブがあり、その会員数は約1,100名です。また24のローターアクトクラブがあり、300人以上の会員がいるようです。



ロータリーボイス(国際ロータリーの公式ブログ)に

「キエフを逃れたウクライナ人会員からのレポート」が投稿されています

左の写真は、寄稿者のイリーナ・ブシュミナさん(第2232地区[ウクライナ]ローターアクト代表)です。侵攻開始から数時間以内に、キエフからお姉さん、生後3ヶ月の甥、一匹の猫とともに車で脱出。5日間の逃避行を経て、6日目にウィーン(オーストリア)に到着。その途上の3泊は、ホテルではなく、ロータリアンやローターアクターの自宅に泊めてもらい、国際ロータリーがそのネットワークにより大家族であることを実感、現在はすべてのウクライナ人のために支援グループを結成して活動しています。

詳しくは、こちらから→ <https://on.rotary.org/3KZebA7>





ロータリー財団の災害救援基金が、ウクライナ地域およびウクライナから逃れた方々の支援活動に使えることになりました。

世界中のロータリアンが災害救援基金へ寄付した資金を使って、ウクライナや近隣諸国の地区のロータリアンが必要な支援活動を行ないます。難民に食糧、医療、シェルターを提供するため、欧州と世界各国のロータリークラブとローターアクトクラブが迅速に支援活動に乗り出しています。平和の推進のためにロータリーのネットワークが活かされています。世界のロータリーが繋がり、命を救う支援活動が展開されているのです。普段は自分のクラブや地元だけでロータリー活動が完結することが多く、“国際”ロータリーであることを常に意識している訳ではありませんが、災害や有事の際には国際ロータリーとしての結束や絆を強く意識します。



詳しくは、こちらから→ <https://on.rotary.org/349VWIC>



ロータリーのネットワークがウクライナ難民に迅速な人道支援



難民に食糧、水、医療、シェルターを提供するため、欧州や世界各地のロータリークラブとローターアクトクラブが、周辺地域の会員とともに迅速に支援活動に乗り出しています。

詳しくは、こちらから。2022年3月14日「ロータリーのネットワークがウクライナ難民に迅速な人道支援」)

<https://on.rotary.org/3q8An2V>

今、私たちに出来ることは、最大限の寄付金と募金活動です。

日本の各地区では既に多額の資金をロータリー財団へ寄付しています(お一人1万円という目安額を設定している地区も複数あるようです)。我々も今こそ一致団結して寄付をいたしましょう。

5月31日(火)「クラブと会員が主役」の地区大会、お楽しみに

今年度は残り3か月となりました。とは言うものの、地区大会が5月31日(火)に延期になりまして、また一日だけの開催となり、その準備等でまだまだ気持ち的には休まらない状態です。皆さんにおかれましては、どうぞ全員登録、全員出席をお願いいたします。



来ていただいて損の無い地区大会になることを請け合います。

笑顔でラストスパート



年度の終盤となり様々思い返すのですが、あれはこうすればよかった、あれはこうだったなあと反省すること頻りです。とはいえロータリーのよいところは基本単年度制です。ダメなところは次の、またはその次のガバナーの皆さんに託せばよいことなのです。当地区のガバナーエレクトの嶋村さん、そしてノミニーの栃木さん、デジグネートの石川さん、素晴らしい方たちが就任されまして、それぞれが個性豊かに運営されることと存じます。

ロータリーの理念は継続が必要で、ビジョンに書き記すのがよいのですが、大概是総論程度にして落とし込まないと、余りに詳細なものは、考え方や、表現が乖離する危険性がありますので、これから皆さんでお考えいただきたいと思います。時間をかけて地区のビジョンを取りまとめていただきたいと思います。

今まで自分なりに当地区の活動について考え、「世界で、日本で、地域で、良いことをしよう」と先頭に立ってまいりましたが、どこまでみなさんに私の考えが伝わったのかは分かりません。会員増強なら会員数が増減したことで成果は見えますが、クラブが主体のロータリー活動は、各々のクラブで一年を振り返り、総括をすることが必要です。金八先生のドラマのように、クラスの全員が同じ方向を向くというのは、無理がありますが、半数以上の方が会長のリーダーシップを評価し、たくさんの奉仕活動を行い、笑顔が溢れていれば大成功ではないでしょうか。

残りの期間で、例えばオープン例会を開催して、更なる増強に励むのも良いと思います。オープン例会は増強の有効な手段です。また、現在もコロナの影響でまだまだ血液が不足しているとニュースで報じられています。4月以降も献血活動を計画くださっているクラブも複数ございますので、ご協力をお願いいたします。



最後に地区大会で皆さんと一堂に会して、締めくりたく思います。残りの任期を楽しみ、次年度に期待をいたします。

最後まで共にロータリーを楽しみましょう。

2022年4月1日

Hidehiro Wakabayashi

国際ロータリー第2580地区
ガバナー 若林英博

心よりお悔やみ申し上げます




本間正巳(ほんままさみ)会員
東京本郷ロータリークラブ
ご逝去日 2022年3月5日 享年74歳
入会日 2003年6月18日
株式会社トータルクリエイト 取締役会長
米山功労者

ご厚意に対し、深く感謝申し上げます

米山功労者・メジャードナー

18回	千葉 嘉胤 (東京新宿)
-----	--------------

2月28日分まで 敬称略、順不同

お知らせ 

4月17日(日)15-17時 ワークショップ(青少年奉仕包括成果発表会)
完全バーチャル開催で登録料は無料です。ぜひご視聴ください。

5月10日(火)15-17時 ワークショップ(「女性の活躍とロータリーの未来」)
明治記念館 登録料 5,000円(要事前登録・登録期限 4月18日)

..... 国際ロータリー第2580地区

ウェブサイト



LINE アカウント



YouTubeチャンネル

